第５６回桜島火山爆発総合防災訓練について
（住民避難訓練、避難所体験・展示訓練）

令和８年１月２７日
鹿児島市危機管理課

第５６回桜島火山爆発総合防災訓練　（住民避難訓練）

１　日　時

令和７年１１月１５日(土)　８時３０分～１２時００分

２　実施場所

(1) 訓　練　全　般　：　桜島全域
(2) 現地災害対策本部：　桜島支所
(3) 避　難　所(仮想)：　南栄リース桜島アリーナ
（桜島総合体育館）

３　訓練参加者等（計１，３９０人）

(1) 桜島住民　７６８人
(2) 防災関係機関　６２２人（６３団体）

訓練概要

大規模噴火でも犠牲者ゼロを目指した
要配慮者利用施設等も含めた実践的な避難訓練

【住民避難行動の確立】

① 住民等への避難指示伝達等

② 基本的避難方法の確認

③ 「避難完了板」を活用した住民の避難行動と防災関係機関による避難状況の把握

【要配慮者等の避難】

① 「３者調整会議」による避難行動要支援者等の避難支援の協議と地域住民による共助

② 避難促進施設（要配慮者利用施設等）からの避難確保計画に基づく、要配慮者の避難行動

【防災関係機関等の活動】

① 防災関係機関の連携による、自助、共助で対応困難な避難行動要支援者等や残留者の避難支援

昨年度からの主な変更点

1　要配慮者利用施設等の避難訓練

■　島内要配慮者利用施設等における避難訓練の実施

各施設の避難確保計画により避難誘導を実施

2　新たな輸送手段の検証

■　桜島フェリーやバス・マイカー以外の輸送手段が必要となる状況等を想定した大型ヘリによる新たな住民の輸送手段の検証

3　ドローンによる避難情報の広報

■　民間ドローン事業者によるドローンを活用した避難情報の広報を実施

住民避難訓練の流れ

時間	噴火警戒レベル	全体想定 防災関係機関	住民主体の避難 マイカー避難	住民主体の避難 バス避難	避難促進施設 （要配慮者利用施設等）
8:30 ～ 9:20	4 (3km)	注意喚起放送（全島） 【想定：11/14】 ・島内避難訓練の実施 ・火山防災連絡会開催 ・現地災対と災対本部等の連携（ICTの活用）	・要支援者の避難支援に関する3者調整会議 【各町内会（公民館）】	・バス確保に関する調整 ・避難用バスの移動開始	避難確保計画に基づく各種調整 【要配慮者利用施設等】 ※施設等によっては情報伝達訓練を実施
9:30 ～ 10:20	4 (7km)	高齢者等避難発令（全島） ・公助による要支援者等の避難支援 ・急患等の避難支援等（ヘリ等）	・共助による要支援者等の避難支援 ・マイカー避難開始 避難終了	・高齢者等避難発令時のバス運行開始 （島内避難所等）	・各避難促進施設から要配慮者の避難誘導及び施設閉鎖 避難終了・訓練終了
10:30 ～ 11:10	5 (7km)	避難指示発令（全島） ・避難状況の把握 ・消防、警察、海保、自衛隊等による残留者救助等 （各機関船舶、車両等）	・南栄リース桜島アリーナで避難行動の説明及び体験喫食 訓練終了	・避難指示発令時のバス運行開始 避難用バス運行終了	
11:10 ～ 12:00		・現地災対、現地活動調整所の退避ミーティング →移転（想定） 訓練終了		・南栄リース桜島アリーナで避難行動の説明及び体験喫食 訓練終了	

３者調整会議及び住民避難の様子

３者調整会議（要支援者の避難支援協議）

住民の避難行動

共助による避難支援

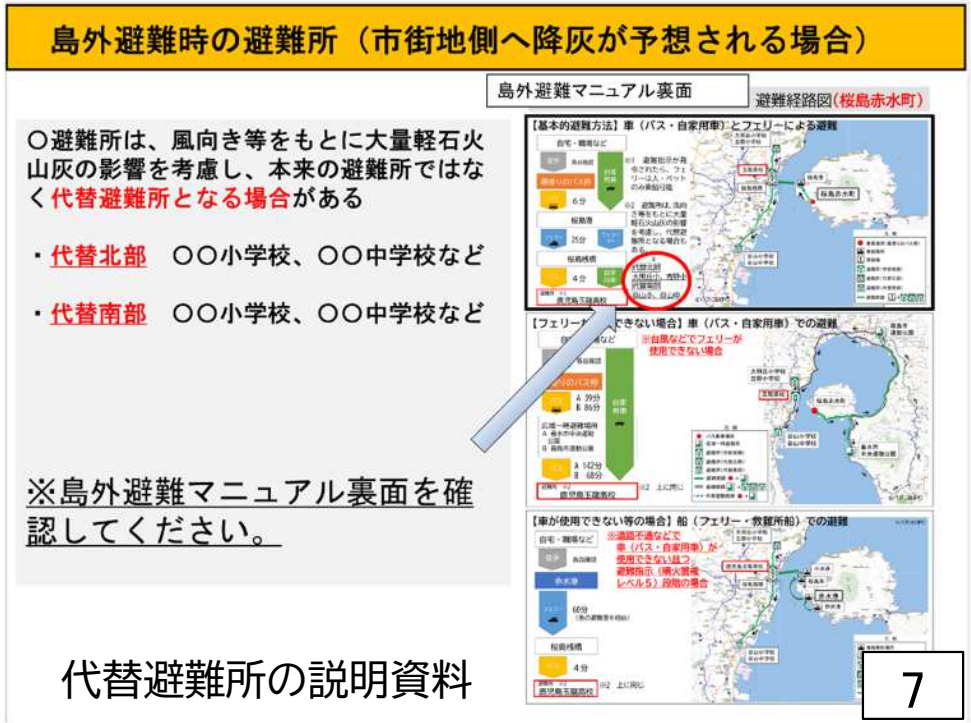
ペット避難ブースの設置

避難計画等の説明

避難計画等の説明

説明資料の一部

非常持出品等の展示



代替避難所の説明資料

避難促進施設（要配慮者利用施設等）の避難の様子

施設内の安全な場所への移動（桜島病院）

施設利用者への避難行動説明（桜島苑）

（桜島病院）

（桜島苑）

自施設車両による避難行動

現地災害対策本部等の様子

現地災害対策本部

消防警備隊本部

現地活動調整所

火山防災連絡会

防災関係機関の活動等の様子

大型ヘリによる住民の空路避難の様子

ドローンによる避難広報支援の様子

桜島黒神口広場

外国人観光客への避難誘導

残留者捜索及び避難支援活動の様子

残留者捜索（陸自）及び海自による避難港からの海上避難

残留者捜索（消防）及び海自・海保による避難港からの海上避難

住民避難訓練　アンケート結果

対象：マイカー避難・バス避難で訓練参加した住民　（回答者　１８３人）

１　避難する手段について具体的に決めているか教えてください

回答	人数（人）	割合（%）
①バス	４０	２２.３
②車（自家用）	１１６	６４.８
③車（親戚・知人）	６	３.４
④自転車	１	０.６
⑤徒歩	６	３.４
⑥決めていない	１０	５.６
未回答	４	－

２２.３%

６８.２%

９０.５%

２　大規模噴火の前兆が生じ、桜島島外へ避難（最低でも２週間）する場合、どこへ避難することを想定していますか

回答	人数（人）	割合（%）
①市街地側避難所（市内）	８８	４９.２
②親戚・知人宅等（市内）	６６	３６.９
③市外（県内）	２３	１２.８
④県外	２	１.１
未回答	４	－

3　今回の訓練で「避難完了板」を掲示しましたか

回答	人数（人）	割合（%）
①掲示した	173	97.7
②掲示しなかった	4	2.3
未回答	6	－

4　防災アプリ（Yahoo!防災、LINEスマート通知設定等）について

回答	人数（人）	割合（%）
①インストールしている	50	28.6
②今回の説明で準備しようと思った	92	52.6
③必要性を感じなかった	5	2.9
④スマートフォンを持っていない	28	16.0
未回答	8	－

81.2%

5　火山災害時の避難行動について

回答	人数（人）	割合（%）
①今回の説明前に十分理解していた	88	52.4
②今回の説明で理解した	78	46.4
③今回の説明で理解できなかった	2	1.2
未回答	14	－

98.8%

６　訓練に関する意見や要望など（訓練後の意見交換会（下記）を含む）

- 訓練機会を得る事で自身の避難ルート等対策を再確認出来るので有り難い事です。
- 避難を通して、改めて、防災グッズの確認や避難行動について考えたい。
- 今回参加できて、改めて避難方法・火山爆発のこわさを知ることができました。日ごろから、準備しておく必要性を強く感じました。さっそく準備しようと思います。
- 最近は、大雨や地震等の大規模災害が多く発生しているので、かねてからの防災訓練は必要と思いました。

【住民との意見交換会】

１　日時：令和７年１２月１２日（金）
　　１８時００分～１８時４０分　東桜島地区
　　１９時００分～１９時４０分　桜島地区
２　実施場所：桜島公民館
３　参加者：コミュニティ協議会会長、町内会長（公民館長）、
　　民生委員、消防団

避難所体験・展示訓練概要

１　日　時

令和８年１月１０日(土)午前９時３０分～１２時３０分

※桜島武町住民は、午前８時過ぎから避難行動開始

２　実施場所

吉野中学校（グラウンド・体育館・武道館）

※北東の風による市街地側への大量軽石火山灰降下の恐れにより市街地側避難所(鶴丸高校)への避難不可を想定した代替北部避難所での訓練

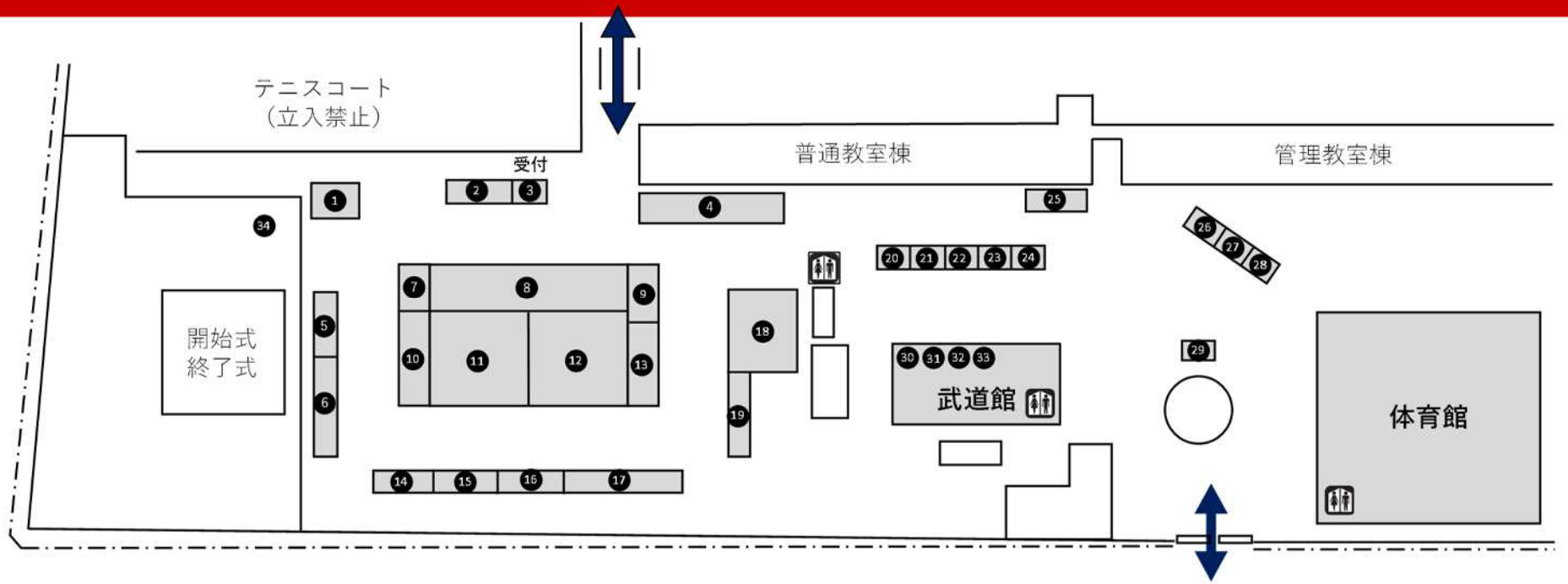
３　訓練参加者等（計７４０人）

（1）桜島住民　　２９人　　※桜島武町
（2）吉野中校区住民　　７４人
（3）吉野中学校生徒等　１４０人
（4）一般来場者　　１２１人
（5）防災関係機関　　３７６人（４３団体）

４　訓練での取組

（1）住民に対する市街地側への大量降灰時における避難の説明
（2）避難所体験訓練　※避難所運営に関する説明
（3）人命救助及び応急復旧に関する展示訓練
（4）自衛隊等による炊出し訓練
（5）生徒に対する火山防災教育

吉野中学校配置図



1. 鹿児島市消防団女性分団 学び・体験
【煙体験ハウス/防災学習車展示】
2. 飲食スペース
（一般来場者）
3. 鹿児島行政監視行政相談センター 学び・体験
【被災者向け生活支援ガイドブック等展示等】
4. 炊出し
【炊出し訓練】
陸上自衛隊第12普通科連隊
鹿児島中央赤十字奉仕団
5. 鹿児島県栄養士会(JDA-DAT 鹿児島) 学び・体験
【パッククッキング実演等】
6. 一般社団法人 鹿児島県LPガス協会 応急・復旧
【LPガス発電機等展示/炊出しステーション展示他】
7. ドコモCS九州 応急・復旧
【災害移動基地局車展示等】
8. 九電グループ 応急・復旧
【高圧発電機車等展示/防災電柱紹介/防災用品展示等】
9. 一般社団法人 日本自動車連盟（JAF） 鹿児島支部
【レッカー車展示/災害支援活動展示】 応急・復旧
10. NTT 西日本鹿児島支店 応急・復旧
【ポータブル衛星/通線用ドローン /移動電源車展示】
11. 日本ガス株式会社 応急・復旧
【都市ガス応急措置/供給復旧訓練】
12. 鹿児島市水道局・管工事協同組合 応急・復旧
【管路施設の復旧工事/仮設給水栓の設置/展示等】
13. 鹿児島日産自動車株式会社 学び・体験
【電気自動車からの災害時給電支援】
14. 鹿児島市立病院 人命救助
【救急医療・災害医療紹介/県DMAT紹介】
15. 日本アマチュア無線連盟鹿児島県支部 学び・体験
鹿児島県赤十字アマ無線奉仕団
【非常通信訓練/ 展示】
16. 鹿児島県建設業協会鹿児島支部 学び・体験
【土石流のジオラマ/映像/パネル展示】
17. 国土交通省大隅河川国道事務所 学び・体験
【降雨体験機/VR体験/インフラカード等配布等】
18. 自衛隊鹿児島地方協力本部・陸上自衛隊第12普通科連隊
【災害派遣活動パネル展示/車両展示/装備品展示】 人命救助
19. 鹿児島県警察本部 人命救助
【白バイ/オフロードバイク等展示】
20. 鹿児島県薬剤師会・鹿児島市薬剤師会
【災害救護用品等展示/取組紹介】 学び・体験
21. NPO法人 九州災害救助犬協会 人命救助
【活動記録・パネル展示/救助犬との触れ合い】
22. 鹿児島県危機管理課・災害対策課 学び・体験
鹿児島県トラック協会
【救援物資展示/備蓄物資・パネル展示】
23. 鹿児島市社会福祉協議会 学び・体験
【災害ボランティアセンター活動紹介】
24. 鹿児島大学 学び・体験
【学生による桜島防災研究のポスター発表】
25. 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会 学び・体験
【火山噴火実験】
26. 日本防災士会鹿児島県支部 学び・体験
【防災グッズ作成指導/・簡易タンカ作成指導等】
27. 鹿児島市歯科医師会 学び・体験
【歯科検診機材の展示】
28. 鹿児島地方気象台 学び・体験
【火山関連観測装置等展示/噴火による噴出物展示】
29. 鹿児島ケータリング協会 学び・体験
【キッチンカー展示】
30. 日本赤十字社鹿児島県支部 学び・体験
【災害救援物資・防災資料展示】
31. 鹿児島市消防局 人命救助
【心肺蘇生法の体験/チラシ広報】
32. 鹿児島県警察本部・鹿児島市歯科医師会
【検視訓練/身元確認訓練】 人命救助
33. 飲食スペース
（桜島住民/校区コミュニティ協議会）
34. 一般社団法人 ドローン減災士協会 人命救助
【ドローン実演飛行】

桜島大規模噴火時の避難対策の説明

1　大規模噴火が迫った場合の桜島住民の島外避難

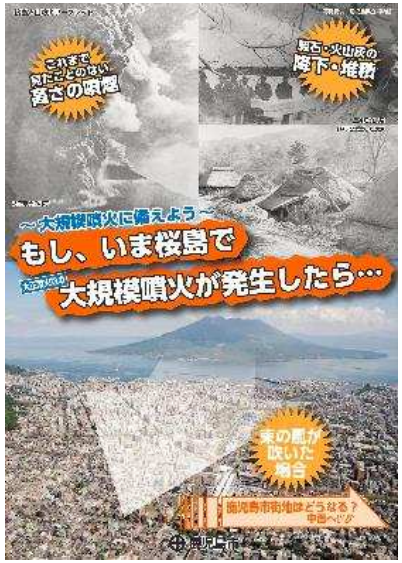
・警戒範囲が全島に拡大した場合の避難方法等について説明
※風向きによる代替避難所の説明も実施
・非常持出品の準備やペット避難について周知

2　大規模噴火が迫った場合の市街地側住民の避難

・桜島火山防災リーフレットに基づき、広域避難等の説明

▲住民への説明の様子

▲住民避難マニュアル



▲桜島火山防災リーフレット

避難所体験訓練

1　避難所運営に関する説明

・大規模災害時における住民主体の避難所運営について、実際の被災地の事例等を交えて説明

2　住民による避難所体験

・災害時の避難所生活について、関係団体等が各ブースで展示や支援内容等を住民に対し説明

【内容】

①パネル展示、活動内容等の紹介
⇒関係団体等による支援が体系的に理解しやすくなり住民の安心感につながる。

②避難所資機材、備蓄物資等の紹介
⇒実物を目にし、体感することで避難所での生活を具体的にイメージでき、住民の関心が高まる。

▲避難所運営に関する説明の様子

▲住民への健康相談の様子

避難所体験訓練の様子

備蓄品等の展示

放浪・負傷動物の対応等

妊婦体験・乳幼児のいる避難体験等

災害用伝言ダイヤル体験

火山防災教育

今回の訓練会場である吉野中学校の生徒に対して、噴火の現象や桜島大正噴火の被害、大規模噴火への備え等について、火山防災教育を実施した。

展示訓練（グラウンド）の様子

ドローン減災士協会

総務省　鹿児島行政監視行政相談センター

大隅河川国道事務所

鹿児島市水道局･管工事協同組合

展示訓練（武道館）・炊出し訓練の様子

鹿児島県警察本部・鹿児島市歯科医師会

日本赤十字社鹿児島県支部

鹿児島市消防局

炊出し訓練

参加者アンケート結果

訓練に関する意見や要望など

【桜島武町住民】

- 防災について深く考えるきっかけになった。
- 防災グッズをそろえようと感じた
- 様々な機関の協力で防災体制が構築されていることに気づいた。

など

【吉野中校区住民】

- 避難経路や連絡方法などを家族で話し合う必要性を感じた。
- 様々な体験をすることができてよかった。
- 町内会単位の訓練などで参考にし、より良い訓練を実施したい。

など